

平成 19 年度(第 1 回)成果発表会アンケート集計結果

実施日:平成 19 年 4 月 24 日(火)

発表内容:【金属資源レビュー】

世界の銅鉱業と銅資源確保 : 澤田 賢治

中国の資源戦略の動向 : 神谷 夏実

【調査研究報告】

資源メジャーの動向 2006 : 白鳥 智裕

中南米情勢と資源確保 : 岩田 達明

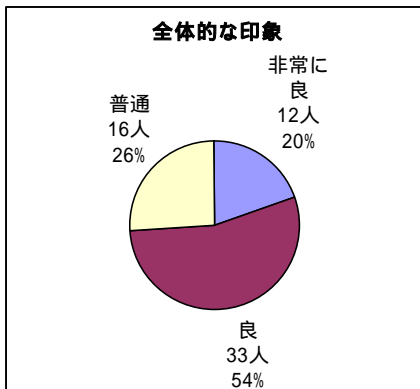
【金属資源探査推進グループ成果報告】

平成 18 年度金属資源探査推進事業結果の概要について : 霜鳥 洋

外部の参加者数: 82 名

アンケート回答数: 66 件

発表会に対するご意見

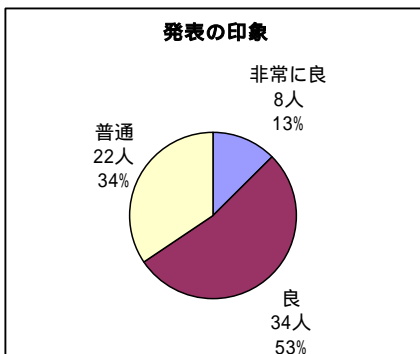


発表会に対するご意見

- ・ 質問はまとめてでないほうがいいと思います。
- ・ 時間設定が甘いのでは? (オーバーor 不足)
- ・ 発表内容の重複が散見された。
- ・ 話が長すぎる。すでに公表されているものが多く、新鮮味がない。
- ・ 時間厳守にて進行してほしい。
- ・ 内容的には素晴らしく良く、その点からは「非常に良かった」だが、時間管理があまりよくなく、特に Q & A の時間がなかったことが残念。
- ・ 個々の発表はよくまとめている。なぜ、なんのためのものか? JOGMEC として、これらデータは長期(5年、10年その他)の日本の資源展望あるいは、資源政策、反映させようという考えが JOGMEC にあるのか? それは部門が違うと言うのか。
- ・ 発表者がもう少し時間を守るようお願いしたい。
- ・ 時間にゆとりをもってスケジュールしてほしい。休みを入れてほしい。

【金属資源レビュー】

世界の銅鉱業と銅資源確保



1. 良かった点

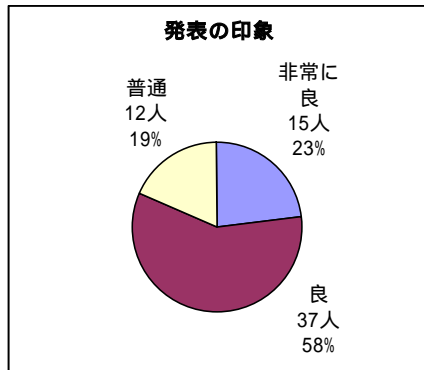
- ・ 基本的なところがよくわかった。
- ・ 探鉱コストの比較が非常に参考になりました。
- ・ 状況良くわかった。
- ・ 銅の色々な状況が理解できて良かった。
- ・ 探鉱コスト、買収コスト、価格の関係。
- ・ 新規鉱山開発案件などの予想案件を示した。
- ・ 何回かメジャーをタイトルとした講演をされているので資料としても非常によくまとまっている。
- ・ 買収コストの整理がなされている。
- ・ コストの面からの切り口(生産後と生産前)
- ・ データが役に立つ。06 年データが入っていた。
- ・ 理解しやすい。(図>表>文章)

- ・ 産業の中の各企業の分析を集計したマクロ感。
- ・ メジャー企業の鉱山開発状況が良くわかった。
- ・ 資料がわかりやすかった。

2. 悪かった点

- ・ 今後の展開をもっと予想してほしい。
- ・ 発音が聞き取りにくかった。
- ・ 銅生産量予測の情報がほしかった。

中国の資源戦略の動向



1. 良かった点

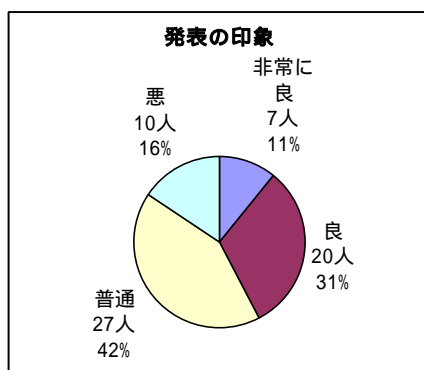
- ・ 状況良くわかった。
- ・ 中国の資源に対する動きがよく理解できた。
- ・ 中国の変化。
- ・ 中国の資源政策の変化。
- ・ 中国の資源戦略のマクロ間がよく分かりました。
- ・ 中国の今後の動向が垣間見えた。
- ・ 中国の資源外交の真の意味、反発等わかりやすい材料の提供が良い。良くまとまっている。
- ・ 中国の資源政策を理解できた。
- ・ 鳥瞰図的に良くまとめて説明されていた。
- ・ ポイントをつかんでいた。
- ・ 内容豊富、反面、的がはっきりしない。
- ・ 中国政策の流れがわかった。
- ・ ポイントがわかりやすかった。
- ・ レアメタル戦略の一端がわかった。

2. 悪かった点

- ・ レアメタル問題についてもっと知りたかった。日本との関係がどうなるのか。(特にレアアース)
- ・ 今後の見通しが弱い。

【調査研究報告】

資源メジャーの動向 2006



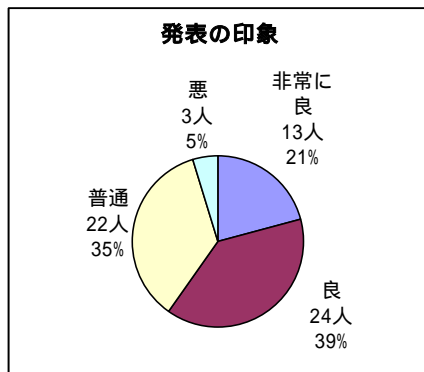
1. 良かった点

- ・ M&A がよく行われて寡占化が進んでいることがよくわかった。
- ・ 丁寧。
- ・ 金属価格の高騰理由の一部がわかったように思える。
- ・ 探鉱投資。
- ・ 資料のまとめは良いと思います。
- ・ 大変よくまとめられており、わかりやすかった。
- ・ M&A による上位 10 社の変化。
- ・ 総合的なところが良く見えた。
- ・ 一般的な傾向をわかりやすく話してくれた。
- ・ 個々の事例(ページ毎)は理解できるが、全体の流れ(メジャーの理解)がはっきりしない。第2ページの次が第5ページではないか。第3ページ(中国)がなぜここか？
- ・ 刊行される資料を早く読みたいと思うプレゼンだった。

2. 悪かった点

- ・ 時間オーバー (35分?)。
- ・ 少々細かすぎる。
- ・ 一つのスライドにかける説明が長い。
- ・ データ羅列が多く、何を言いたいのか不明。
- ・ もう少しかいつまんでご教示願います。
- ・ 話し方。要点がえない。
- ・ 資料を読み進められる為、時間がより掛かり過ぎるのではなか?
- ・ 今後の M&A の予想を含めるとおもしろかった。
- ・ 各社各論がもう少しほしかった。
- ・ 資料を読んでいただけだったから。
- ・ 数字の読み間違いが目についた。早口であった。
- ・ ポイントをしぼってほしかった。
- ・ 話し方が早く、聞き取りづらかった。説明が長い。
- ・ ミスがあった (南米の左傾化)。分析を主体としてほしい。

中南米情勢と資源確保



1. 良かった点

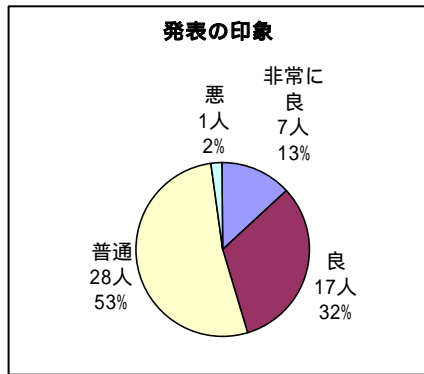
- ・ よくわからない国々のことで面白かった。(一般情報として)
- ・ 政治情勢分析。
- ・ 国の分析はすばらしい。
- ・ 興味のある内容だったが、もっと資源に関する話を聞きたかった。
- ・ ポイントがすっきりしていてわかりやすい。
- ・ 中南米諸国の政治動向がよく理解できた。
- ・ 話者がうまい。意見、考えを盛り込んでいる。
- ・ テキストから離れた講演で面白かった。話が興味深い。南米の各国の特徴がよくわかった。
- ・ 各国の政策、将来について。
- ・ 中南米の各国状況が各々かなり違っているのが良くわかった。また日本との関係も深いのを初めて知った。
- ・ 個々の政体。
- ・ 中南米政権の要諦をわかりやすく説明いただいた。
- ・ 南米全体のとらえ方、個別国の事情など、入手しにくい情報を非常にわかりやすく解説いただけた。
- ・ 中南米の政治的状況は良く理解できた。

2. 悪かった点

- ・ 説明少ない国があった。
- ・ 時間が短かったと感じました。
- ・ 政治情勢に偏っていた。
- ・ 冗長。
- ・ 内容が浅い。タイトルにある「資源確保」についてほとんど触れていない。
- ・ ポイントがよくわからなかった。もっと鉱業と関連づけてほしい。
- ・ 表の図化。左派、右派とは何がベースか?
- ・ 資源確保との結びつきが見えなかった。情勢の説明が多かった。
- ・ 国名は略さないで表記してほしい。
- ・ 政治的話が多過ぎた。何が言いたいのか良くわからなかった。

【金属資源探査推進グループ成果報告】

平成 18 年度金属資源探査推進事業結果の概要について



1. 良かった点

- ・ 貴社事業について認識でき、とても良かったです
- ・ 資源探査事業の報告や入札内容の説明。
- ・ ボーリング量が多くなっている。入札案件。
- ・ 具体的な案件例示があり、今後の展開に役立つ。
- ・ シンプルでわかりやすかった。
- ・ JV、JOGMEC がより長期に保持できないか。
- ・ 1 年間の activities を要領良くまとめておられた。

2. 悪かった点

- ・ ユーザーの立場ではあまり興味はありませんでした。
- ・ 固有名詞(地域名)はカタカナにする必要なし。
- ・ 結果というより入札方法の説明が強かった。

JOGMEC の情報収集事業につきまして、ご意見、ご要望がありましたらお書きください。

あくまでもユーザーの立場で資源の情報を知りたくて参加させていただきました。大変参考になりましたが、さらに情報交換していただきたいと考えています。

何回か参加しているが全体感がよくわかる。

引き続き基礎的な情報収集、そしてその報告を期待しております。

情報収集は十分になされていると思います。

「非鉄金属のしおり」のようなガイドブックを発行しているが、このような初心者向けガイドブックを鉱業に広げるような形で出せぬか？（学校 / 会社 / 組織の新人教育資料として使いやすい）

年度ベースの情報収集だけでなく 5 年、10 年先の長期見通しについて定期的にまとめてほしい。

成果発表会及び各種情報提供は大変役立っております。ありがとうございます。

web 上で主要なメタル相場、チャートをリアルタイムに取れると助かります。そういったシステムを HP 上に入れると、もっと興味を持って御機構のサイトへ行く人が増えると思います。

その他、JOGMEC に対して、ご意見、ご要望がありましたらお書きください。

今後もこのような報告会を開催願います。

レアメタルの動向、需給セミナーやってください。

レアメタル、レアアースの情報を増やしてほしい。

次回も参加したい。テーマをもっとしぼってもらいたい。3 つぐらい。

石油・天然ガス系と一緒になったメリット部分を開示してほしい。ex. 資源国の対外政策（ロシア対旧衛星国へのプレッシャー/サハリン）

発表会、3 年目でしょうか、昨年あたりから発表がスマートになってきました。マンネリ化しないよう期待します。

時間配分を考えた発表をしていただきたかったです。聞きたいことが聞けない。

金属関係の人はボーリング調査の掘削のことを「打つ」と言いますが、JOGMEC の方で率先して「掘る」とか「掘進」するということにできないでしょうか。

今後とも情報収集、分析等、民間会社ではなかなかできない情報インフラ整備を宜しく願います。

リチウムの情報を是非願います。世界的に不足しており、FMC、SQM、IT メタルに集中しており、価格上昇と聞いております。鉱山開発状況も知りたいと思っております。今後、二次電池原料としてますます品薄になると考えています。

以上